



幕別陸上少年団・Spo-RE札内陸上クラブ

### 小学生陸上選手 全道大会へ

6月に行われた北海道小学生陸上競技大会(帯広会 場)を勝ち抜き、全道大会に出場する子どもたちが教育 委員会を訪れました。

幕別陸上少年団の武田梨瑚さん(幕別小6年)は「全 員が自己新記録を出せるよう全力で頑張る」、Spo-RE札 内陸上クラブの大野朝陽さん(池田小6年)は「去年は 悔しい結果だった。悔いのないよう戦いたい」と両チー ムの主将が菅野教育長に抱負を話しました。



忠類地域高齢者スポーツ大会

# 生き生きとスポーツで交流

忠類体育館で3年ぶりに忠類地域高齢者スポーツ大 会を開催。亀チームと鶴チームに分かれ、競技を楽しみ ました。

ボールを2本の棒に乗 せてリレーする「ボール運 び」や「玉入れ」など、抜群の チームワークで競い合い、 鶴チームが勝利しました。





中札内高等養護学校幕別分校

# 役場庁舎周りの美化に貢献

中札内高等養護学校幕別分校の3年生が、役場庁舎 外周の花壇の草取りやプランターの設置など、環境整 備を行いました。

校舎からリヤカーで運 んできたプランターには、 手作りのプレート付き。正 面玄関横に設置し、彩り豊 かにしてくれました。





パークゴルフ国際大会

#### 発祥の地で広げる交流の輪

北海道知事杯第36回パークゴルフ国際大会がつつじ コース・サーモンコースで行われました。

3年ぶりとなった今回、残 念ながら海外からの参加は 叶いませんでしたが、国内の 愛好家166人がパークゴル フ発祥の地に集い、交流の輪 を広げました。





幕別清陵高校

# 弁論・陸上競技の活躍を報告

伊藤胡晴さんは、2年生だった1月に「第36回"北方 領土を考える"高校生弁論大会」に出場し、最優秀賞(外 務大臣賞)を受賞。7月15日に内閣総理大臣・外務副大 臣を表敬訪問したことを報告しました。

川村羽海さん・澤向美樹さんは、インターハイ出場権 獲得を報告。川村さん(女子円盤投げ)は「上位8位に残 りたい」、澤向さん(女子走り高跳び)は「来年以降は専 門のハンマー投げで出場を」と話しました。



まくべつ夏フェスタ2022

# 夏の夜空に3,000発の花火

幕別運動公園特設会場を舞台に3年ぶりとなる「ま くべつ夏フェスタ」が開催されました。荒天のため17日 から延期し、残念ながら出店やアトラクションは中止。 花火大会のみの実施となりました。

夕方になると、会場は花火を楽しみに訪れた観客で いっぱいに。夜空を見上げ、久しぶりの夏の風物詩を思 い思いに堪能しました。



幕別町消防団

# 十勝を代表して消防操法訓練大会へ

幕別町消防団第1分団から、5人の団員が北海道消 防操法訓練大会(7月15日・江別市)に出場しました。道 大会が目前に迫ったこの日、札内支署で激励会が行わ れ、団員は訓練の様子を披露しました。

道大会には全道各地から11の消防団が出場。僅差で 入賞には手が届かなかったものの、ホースの連結・放水 など、みなさんが安心して暮らせるよう日々励んでい る訓練を十勝の代表として実演しました。



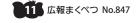
シーニックカフェちゅうるい

### 音楽とともに優雅にオープン

この日から今季のシーニックカフェちゅうるいの営 業が始まり、初日は地元で活動している3組の演奏家

によるオープンコンサー トが開催されました。訪れ た人は、入れたてのコー ヒーを飲みながら、標高 189mから見渡す雄大な景 色と音楽を楽しみました。







#### ▶地球を守る。未来を守る。そのために今できることを。



問防災環境課 地域環境係 (電票54-6601)

### ◆自分ができる省エネ行動に取り組もう!

毎年8月1日は「夏の省エネ総点検の日」です。これは、平成2年に資源エネルギー庁が定めた日で、電力需要が 増大する夏場に向け、省エネを喚起するための日です。みなさんができる省エネ活動を紹介しますので、一つでも多 くの活動に取り組んでください。

また、省エネ活動は『ゼロカーボン北海道』の実現に向けても重要なものであり、北海道が策定する「北海道地球 温暖化対策推進計画(第3次)」の二酸化炭素排出削減の目標値の一つに、「省エネ効果で1,113万 t-CO2の削減」が あります。一人ひとりの省エネ活動の積み重ねが大きな効果となりますので、協力をお願いします。



、経済産業

削減量・金額はさまざまな条件

変動するため、

あ

まで

も目安となっ

おうちで省エ

ネ」を参考に算出されています

テーマン 家族で備える

災害が起こったときの 家族の約束事を決めておこう!

圖防災環境課 防災危機管理係 (金第54-6601)



災害はいつ起こるか分かりません。外出時など、家族が離れ離れのときに災害が起きた場合、安否確認をし ようにも携帯電話が繋がりにくい状況となります。

いざというときにはどのような行動をとるのか、家族で約束事を決めておくことが大切です。

# 家族で防災の知識を身に付けよう

- ●地震や大雨など、災害の種類ごとにどのような危険性があるのか、どのように危険を回避するのかなど、家族 一人ひとりが災害に対する知識を身に付けましょう。
- ●テレビ、ラジオ、防災行政無線、防災情報メール、幕別町防災公式 LINE、幕別町ホームページなど、情報収集 の手段を確認するとともに、各種防災情報がどのような情報なのかを知っておきましょう。

#### 家族で約束事を決めよう

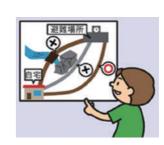
- ●地震発生時の身の安全の確保、避難口の確保、出火防止や初期消火など、とるべき行動を確認するとともに、 家族の役割分担を決めましょう。
- ●外出中に家族が帰宅困難になったり、離れ離れになった場合の安否確認の方法や集合場所を決めておきましょ
- ●水害時には、どのタイミングで避難するのか(警戒レベル3「高齢者等避難」の発令で避難するなど)、どこに 避難するのか(指定避難所に避難、安全な親戚や友人宅へ避難など)を事前に家族で話し合い、決めておきま しょう。



- ●災害伝言ダイヤルや携帯電話各社の災害用伝言板など、普段利用しない サービスについて、使い方を確認しておきましょう。
- ■隣近所との普段の付き合いを大切にするなど、災害が起こった際の地域 の協力体制を家族みんなで作りましょう。
- ●備蓄品について、家族で必要なものを話し合い、事前に用意しておきま しょう。

# 家族で「防災のしおり」を確認しよう

- ●自分の住んでいる地域の危険箇所をハザードマップで確認 しましょう。
- ●避難経路や避難場所などを確認しましょう。
- ●コロナ禍の避難方法として「分散避難」を検討しましょう。
- ●「防災のしおり」は誰でも、いつでも、すぐに見ることが できるように保管場所を決めておきましょう。









■ | ▶防災情報メール

QRコードから、または下記アドレス へ空メールを送信し、ご登録ください。

touroku.makubetsu-town@raiden.ktaiwork.jp





▶幕別町防災公式LINE QRコードを読み込み、「友だちに 追加」でご登録ください。

ID検索はコチラ⇒⇒●makubetsu

省三ネーが開始で、地球にもお散布にも優しい合意に行動である。